



東京証券取引所 市場第二部
札幌証券取引所
コード番号 1940

平成19年度（平成20年3月期）

決算説明会





決算のご報告およびつうけんの現状と展望

平成20年6月5日

株式会社つうけん

代表取締役社長 田原 米起

目次

	会社概要	...	3
<hr/>			
	平成19年度決算の状況	...	7
<hr/>			
	平成20年度の取組み・業績予想	...	15
<hr/>			
	参考資料	...	18
<hr/>			

会社概要

コーポレートプロフィール

設立年月日 昭和26年4月（1951年4月）

資本金 14.3億円（H19年度末）
株主資本 連結：143.4億円（H19年度末）

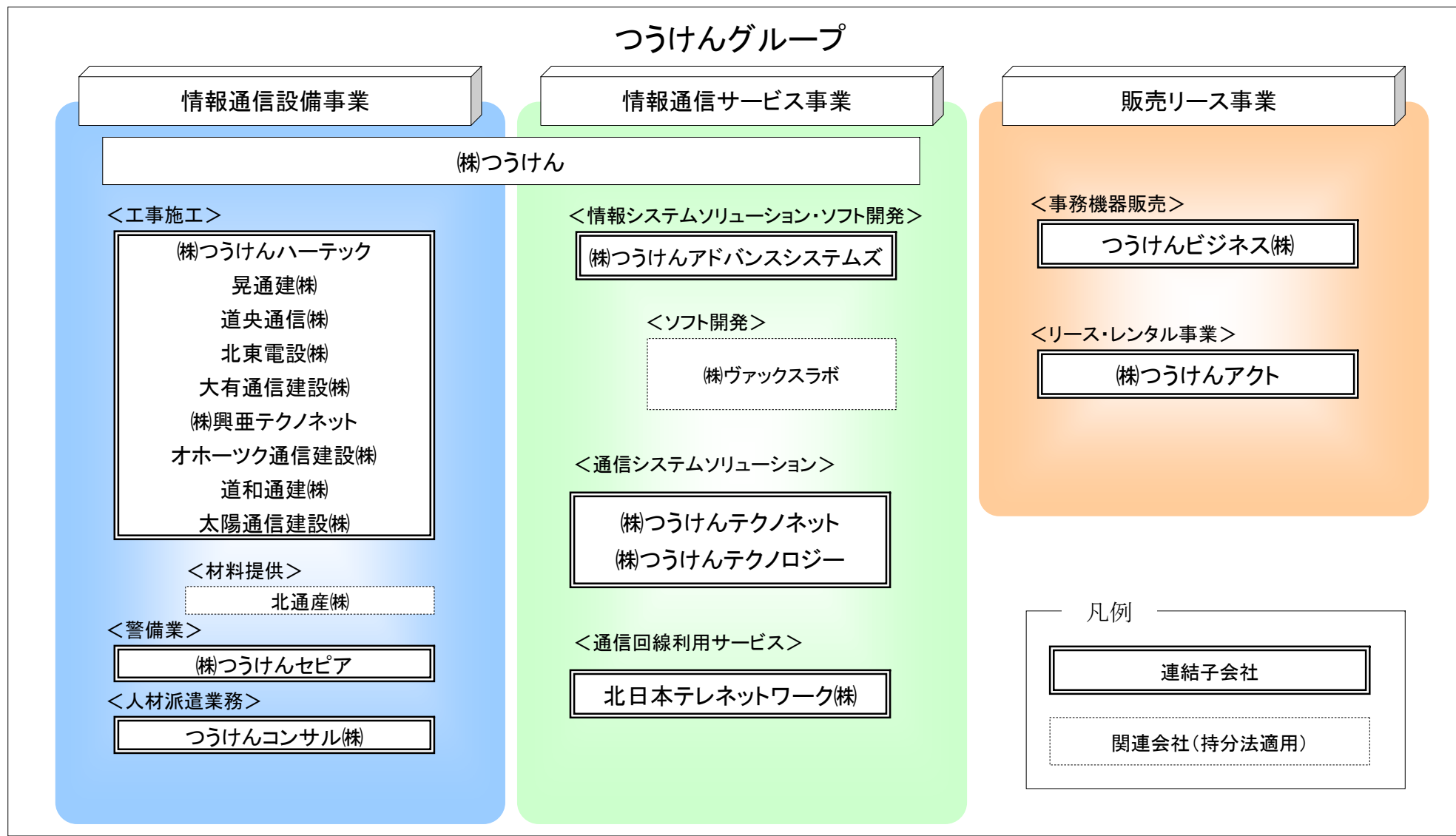
売上高 連結：483億円（H19年度）
単体：331億円（H19年度）

社員数 連結：1,839名（H19年度末）
単体：478名（H19年度末）

営業拠点 単体：道内主要都市 11支店 13営業所、東京

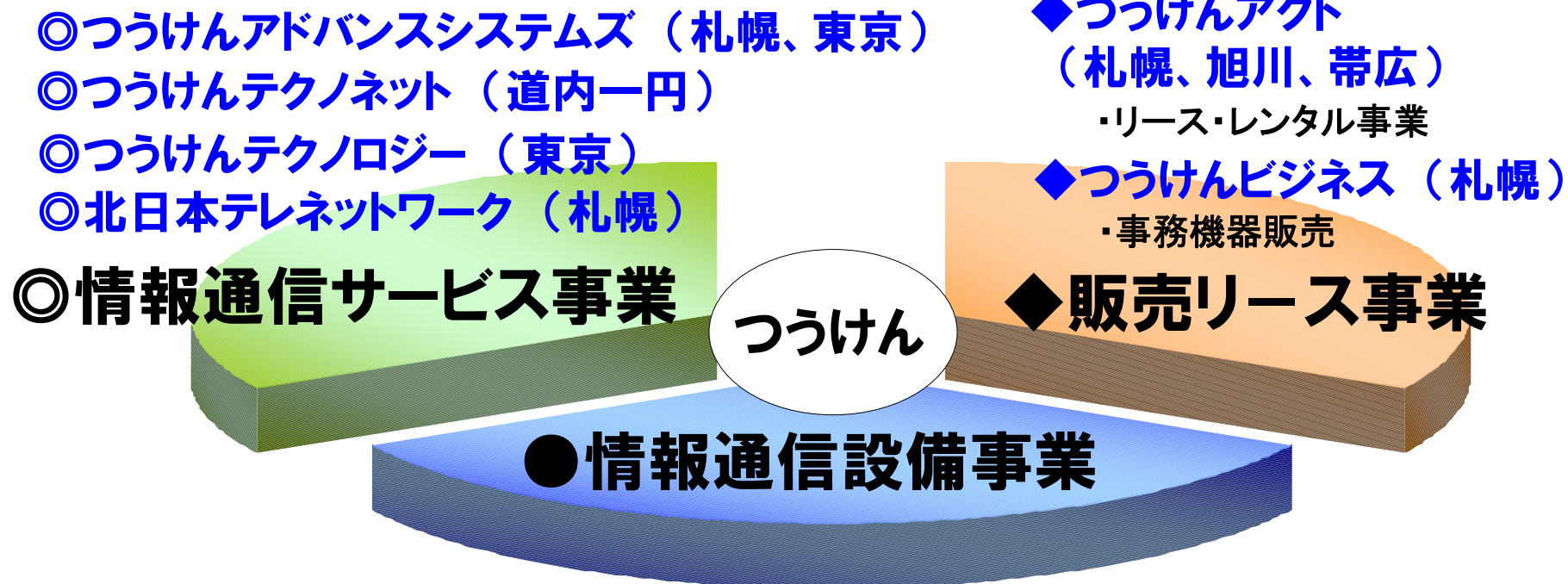
会社概要

セグメントと子会社の状況①



会社概要

セグメントと子会社の状況②



施工専門会社(協力会社)

- つうけんハーテック
- 晃通建
- 道央通信
- 北東電設
- 大有通信建設
- 興亜テクノネット
- オホーツク通信建設
- 道和通建
- 太陽通信建設

- つうけんセピア（札幌）
 ・警備業
- つうけんコンサル（札幌）
 ・人材派遣業務

会社概要

セグメントの売上構成

平成19年度 連結売上高 483億円

◎情報通信サービス事業

124億円

(連結112億円・23%)

376名

◆販売リース事業

61億円

(連結41億円・9%)

66名

●情報通信設備事業

1,397名

つうけん327億円

協力会社180億円

他子会社 30億円

(連結330億円・68%)

注) 黒数値は子会社計数の単純合算値
()内赤字は連結売上高

平成19年度決算の状況

概要

連結業績：増収増益基調へ、1円増配(年間8円から9円へ)

「情報通信設備事業」：前年・予想を上回る業績

「情報通信サービス事業」の大幅な損失

「販売リース事業」：減収増益

平成19年度決算の状況

連結損益

単位:億円(千万円未満を切り捨て)

	19年度実績		予想	前年実績	
	予想比	前年比			
売上高	483.7	13.7	16.7	470.0	467.0
営業利益	5.8	3.3	1.4	2.5	4.4
経常利益	6.5	3.8	1.3	2.7	5.2
税前利益	5.6	3.6	▲ 0.5	2.0	6.1
当期純利益	2.9	1.9	▲ 0.2	1.0	3.1

平成19年度決算の状況

単体損益

単位:億円(千万円未満を切り捨て)

	19年度実績		予想	前年実績	
	予想比	前年比			
売上高	331.4	11.4	19.7	320.0	311.7
営業利益	5.1	1.1	3.3	4.0	1.8
経常利益	6.8	1.3	3.2	5.5	3.6
税前利益	5.9	1.2	1.2	4.7	4.7
当期純利益	3.7	0.2	0.7	3.5	3.0
1株当たり配当金	9円	+1円	+1円	8円	8円

平成19年度決算の状況

事業の種類別セグメントの業績(連結)

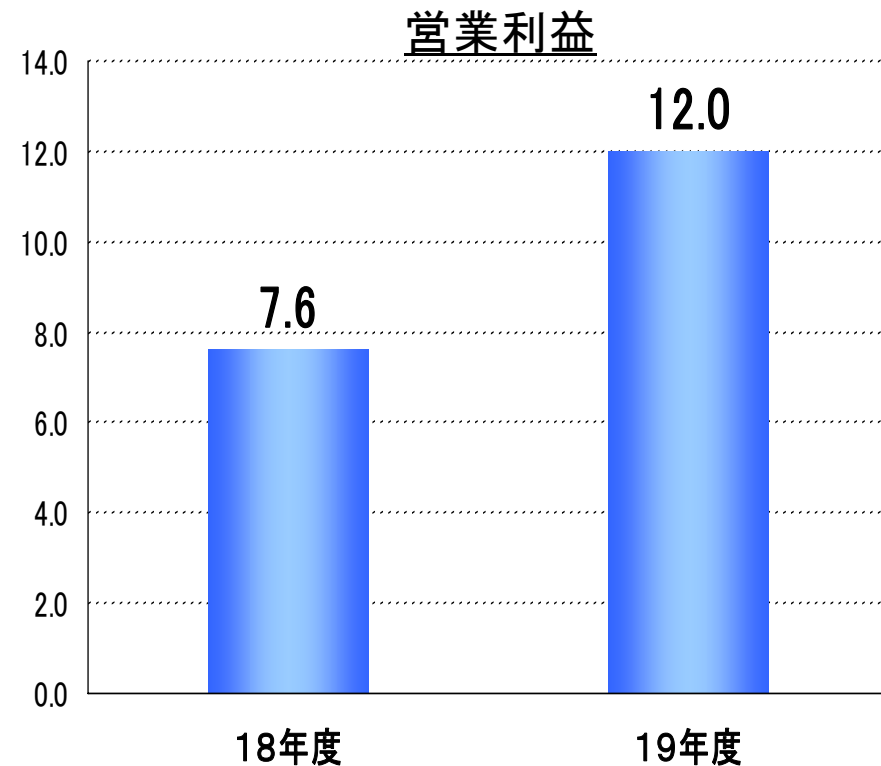
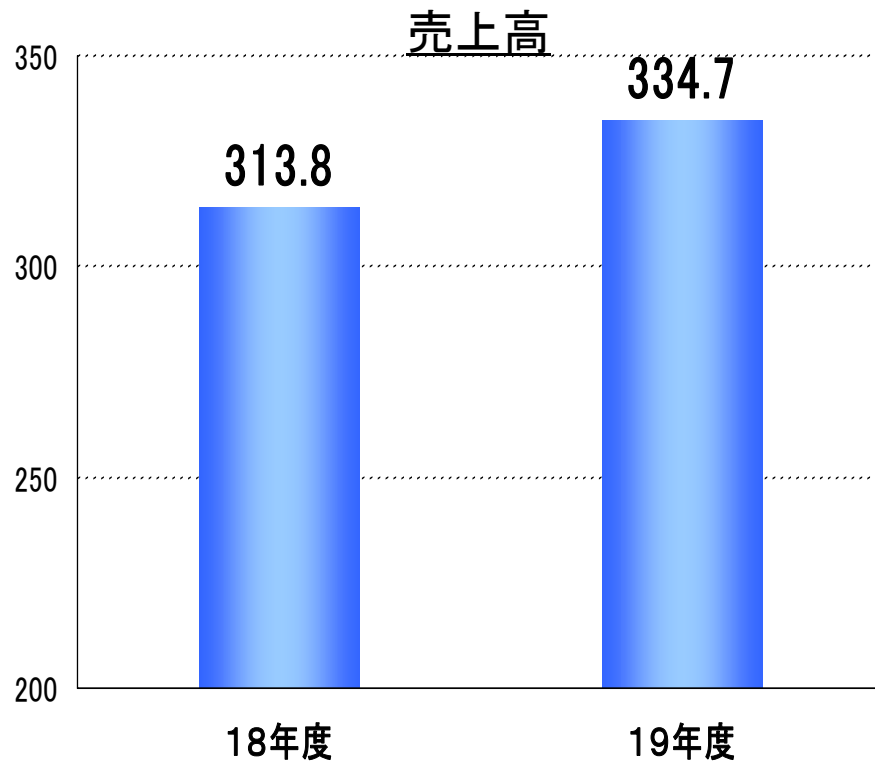
単位:億円(千万円未満を切り捨て)

	売上高			営業利益		
	18年度	19年度	前年比	18年度	19年度	前年比
情報通信 設備事業	313.8	334.7	20.9	7.6	12.0	4.4
情報通信 サービス事業	117.1	119.3	2.2	2.2	▲ 2.0	▲ 4.2
販売リース 事業	67.2	60.8	▲ 6.4	0.0	1.1	1.1
消去又は全社	▲ 31.1	▲ 31.2	▲ 0.1	▲ 5.5	▲ 5.2	0.3
連 結	467.0	483.7	16.7	4.4	5.8	1.4

平成19年度決算の状況

情報通信設備事業

■ Bフレッツのエリア拡大, 早期受注、設計・施工の効率化効果



19年度取組み

■ 光宅内班の「一人班」化 ■ サ総工事設計の外注化全社展開

（技術者育成の取組み）

光通信工事技能競技会・当社技能競技会

第3回光通信工事技能競技会 (H19.7開催)
「Bフレッツ開通競技」において 高橋社員が

初優勝！

技術者育成の一環としてつうけんグループ内の技能競技会を初開催

■ 第3回光通信工事技能競技会の表彰式



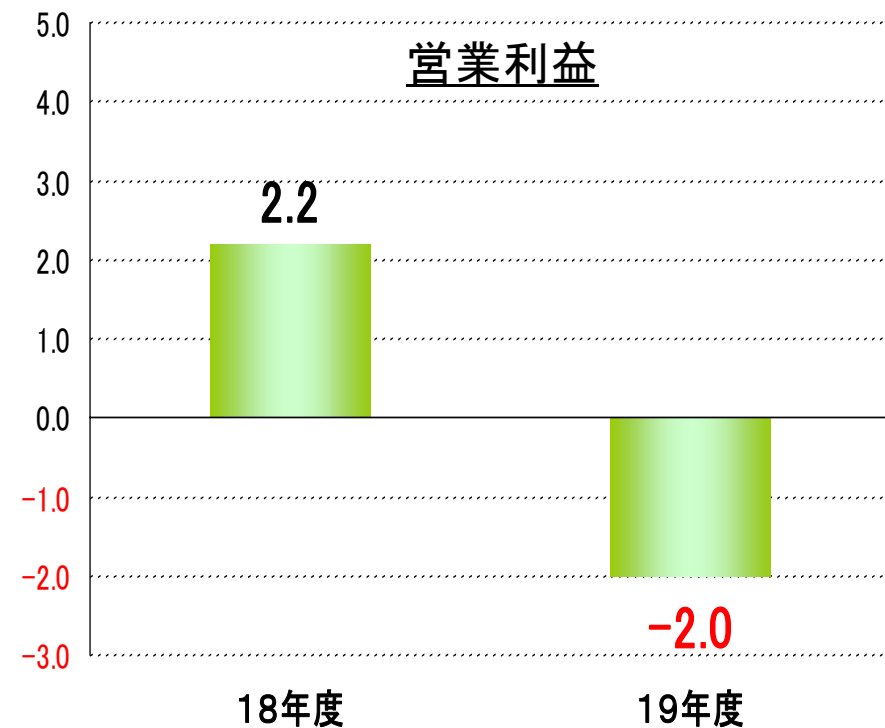
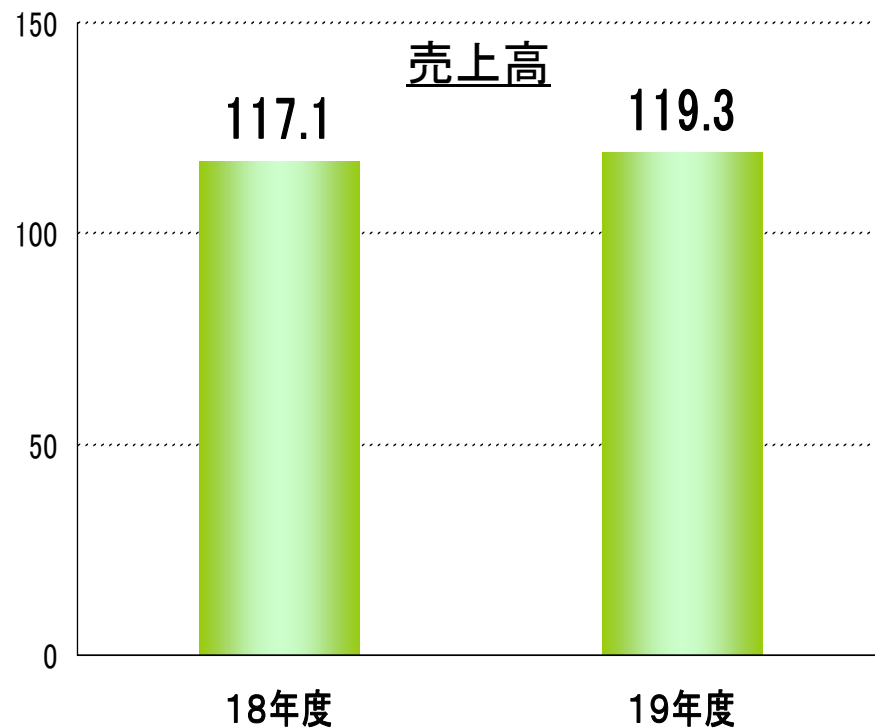
■ 社内技能競技会の模様 (於:当社テクニカルセンタ,H20/4)



平成19年度決算の状況

情報通信サービス事業

■ システム開発部門における採算悪化



19年度取組み

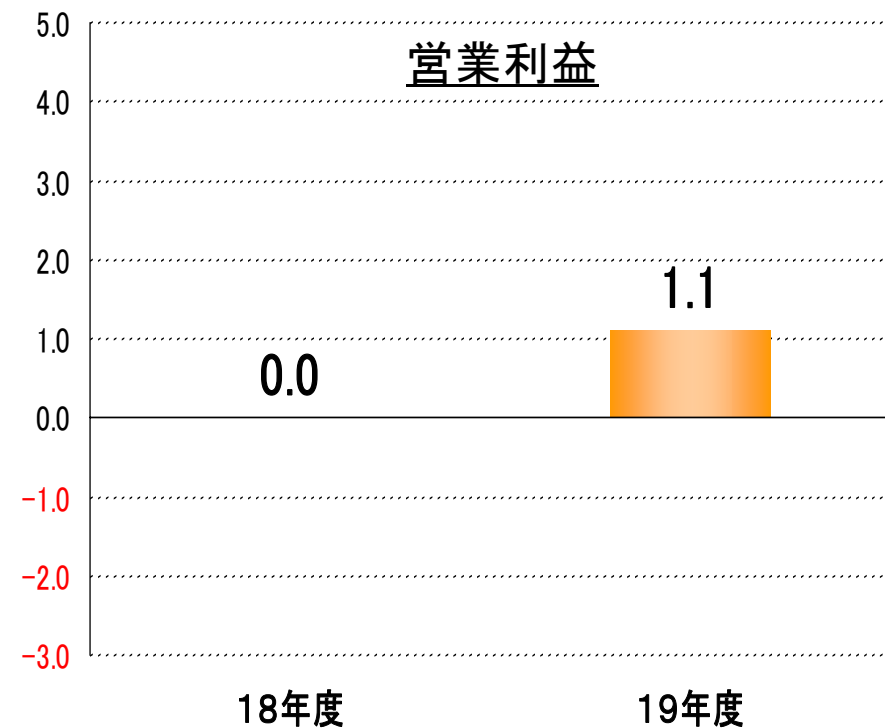
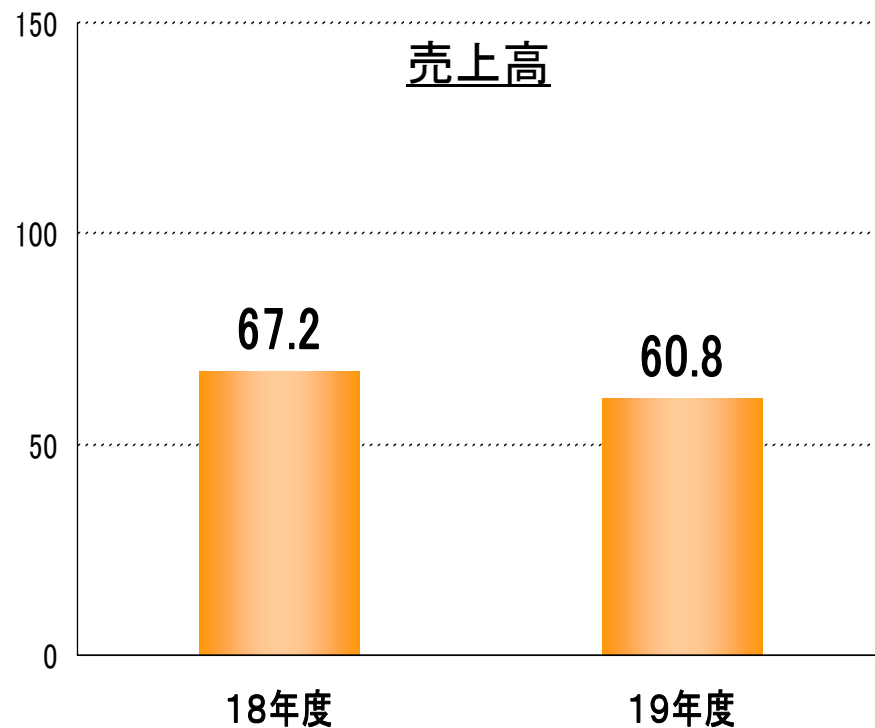
■ 受注プロセスの管理強化

■ プロフィット部門への間接要員のシフト 等

平成19年度決算の状況

販売リース事業

■ 選別受注による売上減、諸経費の削減



19年度取組み

■ 業務見直しの定着化 等

平成20年度の取組み

セグメント別の取組み課題

情報通信設備事業

- 設計・施工の再構築による生産性の向上
- CS・コンプライアンスの向上
- サミット関連工事と防備体制への協力

情報通信サービス事業

- 内部統制機能の充実、プロジェクト管理の徹底
- 一般管理費の抑制等によるコスト改善

販売リース事業

- 戦略的営業の推進

通期業績予想（平成20年度）

連結損益

単位：億円（千万円未満を切り捨て）

	19年度実績	20年度予想	前年比
売上高	483.7	460.0	▲ 23.7
営業利益	5.8	8.7	2.9
経常利益	6.5	9.0	2.5
税前利益	5.6	8.5	2.9
当期純利益	2.9	5.4	2.5

通期業績予想（平成20年度）

単体損益

単位：億円（千万円未満を切り捨て）

	19年度実績	20年度予想	前年比
売上高	331.4	310.0	▲ 21.4
営業利益	5.1	4.0	▲ 1.1
経常利益	6.8	5.7	▲ 1.1
税前利益	5.9	5.2	▲ 0.7
当期純利益	3.7	3.6	▲ 0.1
1株当たり配当金	9円	9円	0円



〒003- 0026

札幌市白石区本通19丁目南6番8号

TEL : 011- 860- 1161

URL : <http://www.tsuken.co.jp/>

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではなく、今後予告なしに変更されることがあります。

万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いませんのでご承知おきください。